

令和7年度氷川保育園事業報告・決算報告(抜粋)

事業概況

令和7年度は、定員数を70名から40名に変更して、運営費の収入増を試みたが、園児数の減少が著しく、園児数が年平均30名で、定員変更を実施したが運営費収入の大幅減となった。

また、前年度に続き運営を継続する為に、職員の解雇なども検討したが、都や町の基準で特別な保育を必要とする園児(困難児)の入園があった場合、奥多摩町では必要に応じて保育士を雇用するのが難しい状態である。

運営状況は、過疎化が進み園児数が減少している為、大変厳しい状況である。運営に対する補助も、国や都に直接申請できるものは少なく、町を通しての物がほとんどである。町の柔軟な対応と、要綱の策定を保育園側から進言して安定した保育運営に努める。

業務状況は、意識改革として、保育士一人一人の年間保育目標の設定を義務化して、自分の目指す保育目標を明確化した。目標に対しては、半期で反省を行い、全職員の面談を行ったうえで後期に継続する為の目標の再構築に努めた。また、2月には、職員1名の園児に対する対応の不備が発覚した為、当該保護者との話し合いを行い、転園を希望された。園内では、再発防止に努め、全体会議を行い周知徹底を行った。全国で不適切保育の管理が徹底される中、職員の意識改革が急務となっている。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録	
令和8年3月31日	
資産・負債の内訳	氷川保育園
I 資産の部	***
1. 流動資産	***
流動資産合計	28,005,096
2. 固定資産	***
固定資産合計	243,899,362
資産合計	271,904,458
II 負債の部	***
1. 流動負債	***
流動負債合計	2,969,139
2. 固定負債	***
固定負債合計	9,495,730
負債合計	12,464,869
差引純資産	259,439,589

拠点区分貸借対照表		
令和8年3月31日		
	氷川保育園会計	
	借 方	貸 方
流動資産	28,005,096	
固定資産	243,899,362	
資産の部合計	271,904,458	
流動負債		2,969,139
固定負債		9,495,730
負債の部合計		12,464,869
基本金		17,970,000
国庫補助金等特別積立金		12,463,100
その他の積立金等		82,000,000
次期繰越活動収支差額		147,006,489
純財産の部		259,439,589
負債・純財産の部合計		271,904,458

拠点区分資金収支計算書		
(自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日		
勘定科目		氷川保育園会計
決算の状況	事業活動	事業活動収入計①
		112,674,163
		事業活動支出計②
		114,128,135
		事業活動資金収支差額③(①-②)
		-1,453,972
	施設整備	施設整備等収入計④
		6,125,000
		施設整備等支出計⑤
		11,949,970
		施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)
		-5,824,970
	その他の活動	その他の活動による収入計⑦
		13,000,000
		その他の活動による支出計⑧
		0
		その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)
		13,000,000
		予備費⑩
		0
		当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩
		5,721,058
前期末支払資金残高⑫		19,314,899
当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)		25,035,957

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。